

常に世界を見つめるスケールの大きさを



平成25年豊丘村成人式

※関連記事2面



第623号
 発行人 ● 豊丘村公民館 唐澤克己
 編集人 ● 長野県下伊那郡 豊丘村公民館 編集委員会
 0265-35-9066
 印刷所 ● 龍共印刷株式会社

私たちの村
 (1月1日現在 ※外国人を含む)
 男 3,444人
 女 3,561人
 総人口 7,005人
 世帯数 2,047戸



明けましておめでとうございませう。村民の皆様方には、日頃、村政の推進につきまして、ご理解、ご協力、ご支援をいただき、誠にありがとうございます。

昨年の秋には、横浜ゴム平塚東工場の豊丘村への移

2013年年頭挨拶

横浜ゴム平塚東工場が河野八王子へ移転決定

豊丘村長 下平喜隆

また、社会教育施設(総合福祉センター)と図書館の建て替えは、設計も順調に進み、七月には着工の見通しです。小規模特別養護老人ホームも、はやしの杜を営業主体として、八月には着工の見込みです。

明けましておめでとうございませう。昨年十月よりこの大役をおおせつかつています。身の引き締まる思いですが、村民の皆様と共に子供達の力強く生きていく力の涵養への同伴者になりたいものと念じております。

明けましておめでとうございませう。昨年十月よりこの大役をおおせつかつています。身の引き締まる思いですが、村民の皆様と共に子供達の力強く生きていく力の涵養への同伴者になりたいものと念じております。

公民館では、毎年様々な事業を実施してきております。そこで、それぞれの事業が、前述のどの観点で、どのようにして住みよい社会の実現に貢献できるのか、今一度しっかりと吟味し、最大限の効果を発揮できるように工夫していきたいと思っております。長年実施してきた事業や活動も、工夫次第では、マンネリ化を防ぐことができるだけでなく、住みよい社会の実現に大きく寄与できると考えるからです。

風習は世につれて変わるもので、思えば本正月も以前とはだいぶ変わっている。元旦、初日の出を拝みに風越山に登る人はどれほどいるだろうか。大型店を中心に元日から初売りが行なわれるようになったが、二日の朝早くからの盛大な初売りは減ってしまった。元日の夜からストロブ持参で有名店の前に人だかりができた風景が懐かしい。子どもの遊びもそうだ。凧揚げ、こま回し、ほとんど見かけない。カルタはそれなりにされているようだが、すぐろくはどうだろう。

① 安全安心な社会
 自然による災害や人間が

② 個性が躍動する社会
 以前は、皆が同じことを

③ 互いに助け合う社会
 「安全安心な環境の中で、人々が個性豊かに躍動

公民館長 唐澤克己

心な環境の中で、人々が個性豊かに躍動し、必要に応じてお互いに助け合っている社会」ということになり

風習や行事は変わっても人々の新たな年への思いは変わらない。旧年を反省し、今年こそはと気持ちを新たに、そして何よりも平穏を願う。(吉川士郎)

転計画の正式発表を、マスコミを通じて行なうことができました。平成二十六年四月に本格操業の予定です。最初は一五〇人規模でスタートし、五〇人前後の従業員と、そのいくつかの家族が、平塚から来られるそうです。残りの一〇〇人程は地元採用とのことです。「雇用なくして定住なし」と言われます。飯田下伊那に

二十四年度を介護予防スナップアップ元年と名付けた地域の介護予防も、六地区と一団体のミニデイサービス、各地区のおいでなんしよ会、リハビリ体操、林地区有志によるサロン林里など、拡がりが見えてきました。村では、意欲のあるところには全力でバックアップ

プしますので、住民課へご相談ください。今年、村の将来の核となるインフラの建設や、新しい企業関連の工事など、三十億円近い建設工事が行なわれます。村民の皆様には、ご迷惑をおかけするかと思います。よろしくお願いします。お願い申し上げます。

の小学生達も、今は立派な中学生、野球やサッカーで活躍する姿を見るにつけ、もっと大きくなれよ！社会はいろんな(厳しくも面白い)ことが待っているぞ！乗り越えて行く力を身につけるのは今だぞ！と心の中、エールを送る。人は人とのつながりの中で生きていきます。今は「絆」と云う言葉で表現されますが、それも出会いの始めは「始めまして」「今日は」の挨拶から。挨拶とは「心を開いて相手に迫る」との意と聞いたことがありますが、小学生に教えられた故郷に根づいた良き風土、そこには家の人、地域の人、学校の先生方の絶え間ない努力があったればこそと思います。豊丘村とは何かと問う時、先人が守ってきた豊かな景観や自然と、車ですれ違っても挨拶を交わす(これはアブナイ)風土をベースに、子供達がどんな所でも生き抜く力となる挨拶力を持っている村と云えるのではないのでしょうか。さらに進化する努力を続けたいものです。

最近「小正月」ということをあまり聞かない。以前は商店でも小正月の売出しをしていたが今は見かけない。小正月に合わせた行事でもあれば別だが、一般にはほとんど行なわれなくなりました。我が家でも自前で餅をついていた頃は、小正月用のお供え餅を用意していたが、餅を購入するようになってしまっただけは、改めて小正月のお祝いをするのもなくなりました。

「成人の日」の休日が、小正月の十五日から第二月曜日へと変わったのも一因かもしれない。ただの平日では祝日も年始回りもしようがない。



教育委員長 寺沢宜勝

元気な素。挨拶力

じみのありそうでまたフワフワ感のある景色の中に飛び込んだのが、小学生の明るく力強い「いつてきまうす」です。家の前を次々と登校して行く子供達、夕刻には「いつて来ました！」。風景に彩りが添えられた瞬間です。遠方からの友人達が異口同音に云うことは、あちこち行くけれど、小学生から村人まで、見知らぬ自分達に向こうから挨拶してくれる、そんな場所を他に知らない。私が豊丘村を心から誇らしく思える一刻です。友達となつたあ

せん。実は、この助け合いの関係こそが、人間社会の住みよさの根幹をなすものだと思います。それ故に、住みよい社会とは、「安全安心の実現に貢献できるのか、今一度しっかりと吟味し、最大限の効果を発揮できるように工夫していきたいと思

公民館では、毎年様々な事業を実施してきております。そこで、それぞれの事業が、前述のどの観点で、どのようにして住みよい社会の実現に貢献できるのか、今一度しっかりと吟味し、最大限の効果を発揮できるように工夫していきたいと思

心な環境の中で、人々が個性豊かに躍動し、必要に応じてお互いに助け合っている社会」ということになり

これからは自ら考えて行動し

— 1月3日成人式、80名の新成人が決意を新たに

村の成人式が、一月三日に保健センターで行なわれました。八十名の新成人が出席し、恩師や来賓など多数の方々に、成人としての新たな出発を祝福されました。不景気や就職難など、新成人をめぐる状況は、相変わらず厳しいですが、困難に負けることなく、それぞれの未来に向かって着実に力をつけていってほしいと思います。新成人の方々の今後の二健闘と三健勝を祈念いたします。

社会人としての自覚と責任

春日 裕輔

成人式を迎え、社会から大人として認められるようになりた。久しぶりに再会した旧友たちは、皆それぞれの道で成長していたように感じました。また久しぶりということもあり、たくさん話をし、楽しい時間を過ごすことができました。

周りの方々に感謝

水野 麻衣

私たちは、これから社会の一員として、常に自分の行動に責任と自覚を持たなければいけません。未成年の時は許されていた事も、これからは関係ありません。自分の事は、全て自分の責任で解決していく必要がある。その事を自覚し、社会人としてよく考え、正しい行動をしていきたいと思ひます。

私は現在電力会社に勤務しています。電気を扱う者が花が咲きました。本当に楽

として、社会に電力の安定供給をする責任があります。現代では必要不可欠な電気を守っていくため、自分の知識、技術を磨き、安定供給の使命を果たしていきたいと思ひます。

最後の、ここまで育ててくれた両親、家族、厳しくも優しく、そして温かく見守ってくださった先生方や地域の方々に、心から感謝し、これまで受けた恩を返せるよう、社会人としてできる事をしていきたいと思ひます。



晴れやかにポーズして

成人式を迎えられたことをまず感謝したいと思ひます。こうして成人の日を迎えることができたのは、愛する両親や家族、周りの人々

視点を

変える

小林麻里奈

しかし、これからは他人に頼らず、自ら考え行動していかなければなりません。社会の為に自分は何が出来るのか、何をすべきなのかをよく考え、実行していきたいです。そして、私を支えてくれた人達へ少しでも恩返し出来るよう努力していきたいと思ひます。

私が学んできた事によって、周りの人達や次の世代の人たちに良い影響や良い知らせを伝えていけるよう、成人した者として日々努力していきたいと思ひます。

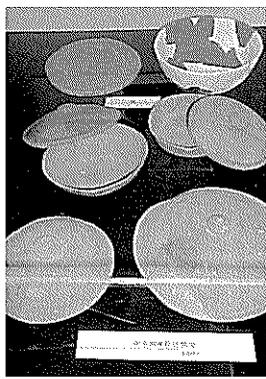
二十歳を迎え、私は、人々に良い影響を与える人になりたいと思ひました。生きていけばつらい事や問題、人の目から見ればマイナスにみえるような事にも出会うかも知れません。しかし、問題をみる視点を換え、それをマイナスと捉えるのではなく、成長するチャンスと捉え、前向きに行動していくことによって、様々な良い可能性を広げていくことができるような気がしました。そして、その姿を見た人の励みになることができたらとてもうれしいです。これから起こるであろう、驚くような素晴らしい出会いも、とても楽しみです。

こちら資料館 128

ただ今出張中②

「土器の通った道」

前回の欄で紹介した灰釉三足短頸壺は伊那谷以外の土地で作られたもので、ではどこで作られ、どのようなルートを通って、この豊丘の地まで運ばれて来たのでしょうか。



旧役場跡より出土の須恵器

鎌倉時代の初期まで七百年余にわたる陶器等の生産を続けていました。平安時代の中期頃までは灰釉陶器が盛んに作られたといいますが、役場跡から出土した土器もその中の一に違いありません。それが東山道を通り、岐阜県との境にある神坂峠を越えて、伊那谷に入ってきたものと考えられています。

この土器の他にも須恵器とよばれる土器も数多く出土しています。又、伊那谷のやきもの展には、芦部川沿いにある大沢の古窯跡で作られた土器も展示されています。(飯田市美術・一月二十七日まで)

資料館主任 岡庭易彦

壇ノ浦合戦図屏風より

史学会では、講演会を開催します。今回は、琵琶奏者の宮下洌先生をお招きし、平家物語を題材にして、琵琶の語りや素晴らしさを味わっていただきます。琵琶の演奏に合わせて語られる平家物語は、滅びゆく平家の姿を描いた悲しくも美しい人間ドラマです。宮下先生が、わかりやすい解説をつけて、演奏してくれます。ぜひ、大勢の方々に、お出でいただきたいと思ひます。



史学会講演会

琵琶が語ります!

「演題」
平家物語を通して

「演目」
1 祇園精舎
2 敦盛
3 俊寛
4 壇ノ浦の戦い

章平先生の 出会い、こぼれ話 40

まゆつば

毛 涯 章 平

私が少年時代を過ごした田舎は、すいぶん辺りな所だったので、夕方暗くなりざわにお使いに行かされるのが、何よりもいやでした。それは、西田のやぶと呼ばれる大きな竹やぶの中を通って行くのがとても怖かったからです。

その西田のやぶには、狐が住んでいて、通る人を化かすという噂があったので、

ある時、私があり西田のやぶを怖がるので、父が「狐に化かされない秘密の法」を実行しました。すると馬糞がおまんこに見えたり、木の葉がお金に見えたりすることはありませんでした。不思議なことに、西田のやぶが怖くないのです。もう走らなくても平気になりました。

やがて大人になってからある時「まゆつば」ということばが、父から授けられた「狐に化かされない秘法」から生まれたことばであることを知りました。

私はその時、あの西田のやぶの中を、眉毛を唾でたつぷりと濡らして通った少年の日を、たまらなく懐しく思い出しました。

そうして、あの秘法をはじめ、いろいろなことを教えてくれた父親を、改めて有難く思ひ出すのでした。

法」を覚えてやるというところを教えてくれました。それは、狐がやぶのどこかにいて、通る人の眉毛を一本一本数えて、全部正確に数え終わると、化かされるのだ。だから西田のやぶに近づいたら、まず自分の眉毛を唾で十分濡らすことだ。そうすれば、狐が数を間違えるから、絶対に化かされることはないというのです。



2013年 紙上年賀状
巳年生 生まれ

新年の抱負

毎日を充実させ幸せな一年に

新年がスタートしました。今年が巳年です。巳年生まれの方々、今年の抱負や新年を迎えるの感想を寄せていただきました。どなたも、日々の生活の中に、生きる尊さが意義を見出してられます。その堅実なお考えや生き方に深い感銘を受けました。それぞれの人生の節目を上手に生かされ、今後も益々充実した生活を送られま

部活と勉強で

頑張りたい

12歳 松澤チカ



明けましておめでとうございます。私は今年から中学生になります。私は中学に行くと頑張りしたい事が二つあります。

一つ目は部活です。私は卓球部に入る予定です。今、卓球クラブに入っているのですが、中学校では技術などをのびたいです。

二つ目は勉強です。私は勉強の中で数学が苦しいです。なので、小学校のうちに勉強して中学に行っても頑張りたいです。

小学校でもいい思い出を作って、中学校でも勉強と部活を頑張りたいです。今年もいい年になりますように！

今年が中学生

今年が中学生

12歳 中平千紘

新年明けましておめでとうございます。いよいよ四月から中学生です。楽しみな反面、不安もあります。それは、友達



ができるかどうかという不安です。私は六年生になって、北小に転校してきました。中学では、南小といっしょのため、仲良くなれた北小の友達と離れてしまうかもしれないからです。

もう一つは、先輩との関係です。中二のお兄ちゃんから、「先輩の人に、変な態度をとってはいけない」と言われています。うまくやっていけるか心配です。

でも、頑張るとどちらも良い関係をつくりたいです。

二人と二匹で

楽しく

24歳 北林奈々



明けましておめでとうございませう。

昨年は結婚をし、一度は離れたこの村へ、また住むことになりました。住み慣れた地での生活は懐かしくもあり、新鮮でもありました。さらに、家族も増え、騒がしくもにぎやかな日々となり、幸せな一年となりました。

今年も、そんな充実した一年になるよう、二人と二匹で、明るく楽しい毎日を送りたいと思います。

皆様に初春のお慶びを申し上げます。



林原運動公園から眺めた故郷の山河

新生活

36歳 壬生要士



皆様に初春のお慶びを申し上げます。

昨年入籍し、家族が増えました。「年貢の納め時」という言葉もありません。結婚は諦めや観念するとうような良くない意味合いではありません。今まで一人で使ってきた時間やいろいろを、家族と分かち合えるので、喜ばしいことだと、良いように解釈しています。

昨年までと違う、まさに蛇が脱皮するように、新年を新しい家族と穏やかに過ごしたいと思えます。

移り変わりが激しい中、変わらない自分も持ち続けたと思います。

皆様にとつても、巳年

子供と共に

成長を

36歳 北澤愛



新年明けましておめでとうございませう。

昨年は、ロンドンオリンピックに湧く一方で、長びくデフレ、円高などによる景気の低迷を感じざるを得ない一年でした。

そのような経済不安の一方で、整備された公園、保育園の一時預かりなど、私にとっては村の児童福祉の充実さを実感した年でもありました。

息子も一歳を過ぎ、益々行動範囲も広がり、育児に追われる日々ですが、皆に支えられていることに感謝し、視野を狭めることなく、

有言実行

48歳 筒井伸治



新年明けましておめでとうございませう。豊丘村に戻って八年目。多くの友人、知人、地域の皆様に支えられ、大きな事故もなく過ごすことが出来ました。この場をかりて感謝申し上げます。さてこの歳になると、

家庭のみならず、地域や社会等との密接度がより高まってきました。本年は、豊丘村でも新たな取り組みが多く見られるようです。既存の発想から脱却した豊丘モデルの構築を期待します。そのため、村民みんなが主役となって考え、意見を出し合い、豊丘村を盛り上げましょう。かくゆう私も有言実行。

新しい出発

60歳 池野光政



新年明けましておめでとうございませう。今年はずいぶん還暦。あつ

という間の六十年です。よくここまで生きてこれたことに感謝するばかりです。子供は三人立派に成人し、長男夫婦には昨年娘が誕生しました。大変嬉しく思っています。親としてはなすべきことはある程度出来たのではと一人思っています。

しかし、世界をもう少し見てみたい。新たな人達との出会いも楽しみたい。古くからの友人との旧交もよりあたためたい等、たくさん夢が広がるばかり。人生が二度あればと思うのは私ばかりでしょうか。

明けましておめでとうございませう。六回目の巳年を迎えましたが、平坦ではなかったこの七十二年をふり返ってみれば、あつという間の出来事のように感じます。

今、体力の衰えを覚える今日この頃ですが、少しばかりの田畑をどうにか耕す楽しさと、自作の米や野菜を食べる事の出来る幸せに喜びを感じております。

これからも地域の皆様方と共に助け合いながら、自分から寄り気分にならないように、そして今の健康を維持しながら、前を向いて、より元気に一層頑張りたいと思えます。



明けましておめでとうございませう。

高齢者、障害者福祉に関わり、二十年が過ぎようとしています。村社会福祉協議会ボランティアコーディネーターとして、ボランティアアさんの力と可能性が発揮できるような支援をしたい、希薄になりがちな地域社会と住民の関係づくりをすすめたい。そんな想いを持ちながら、健康な限り仕事を続けたいと思っております。

巳の年は、元号が昭和から平成に、二十世紀から二十一世紀にと、歴史の節目となる変革的な出来事が起こりました。今年が明るい一年に変わればと思います。

まだ頑張るぞ

72歳 大原俊一



明けましておめでとうございませう。

六回目の巳年を迎えましたが、平坦ではなかったこの七十二年をふり返ってみれば、あつという間の出来事のように感じます。

今、体力の衰えを覚える今日この頃ですが、少しばかりの田畑をどうにか耕す楽しさと、自作の米や野菜を食べる事の出来る幸せに喜びを感じております。

これからも地域の皆様方と共に助け合いながら、自分から寄り気分にならないように、そして今の健康を維持しながら、前を向いて、より元気に一層頑張りたいと思えます。

最近、大地震の生起確率が高いと云われ、当村を含め段丘の多い地域では、斜面等の崩落により、その上下に存在する住宅や道路等の被害が心配です。また、地震に限らず、先の笹子トンネル事故のように、高度成長期に造られたインフラが五十年経っており、本格的なメンテナンスを必要とする時期に入ったと思われる。これ等の事故には、何らかの前兆がある場合が多く、早期発見が肝要で、その業務を県や村任せきりにせず、地区住民が不安を感じたら村等関係機関へ連絡し、未然に対策を講じて安心社会の構築を計りたいと願うものです。

新年を迎え、御祝詞を申し上げます。用紙を置き、新年のご挨拶の出来事、感謝申し上げます。



振り返れば、八十四年間

安心社会の

構築を

84歳 原勝敏



最近、大地震の生起確率が高いと云われ、当村を含め段丘の多い地域では、斜面等の崩落により、その上下に存在する住宅や道路等の被害が心配です。また、地震に限らず、先の笹子トンネル事故のように、高度成長期に造られたインフラが五十年経っており、本格的なメンテナンスを必要とする時期に入ったと思われる。これ等の事故には、何らかの前兆がある場合が多く、早期発見が肝要で、その業務を県や村任せきりにせず、地区住民が不安を感じたら村等関係機関へ連絡し、未然に対策を講じて安心社会の構築を計りたいと願うものです。

平成24年 村の五大ニュース

コメントは編集委員が分
担して書きました。

1位 マツタケ大不作 マツタケ給食も取り止め

堀越のまつたけ観光も大
幅に営業期間を縮小せざる
をえなくなり、また村内外
からまつたけ等を買求める
人々で賑わいを見せる森
林組合も閑散としていた。
恒例となっていた小中学
校の松茸給食も中止となり
多方面に影響があった。
(久保田和博)

2位 村への企業誘 致具体化

昨年は夏の少雨等、気候
の影響で豊丘村の代名詞で
もある松茸が大不作であっ

五大ニュースの得票結果 (投票総数一六七票)

一位	マツタケ不作 学校のマツタケ給食も取り止めに	一一二票
二位	河野新田への企業誘致が具体化	九一票
三位	五月二十一日 金環日食を村内でも体験	八九票
四位	「大鹿歌舞伎とよおか公演」に観客五〇〇名	七四票
五位	たけのこ、柿が大豊作 加工作業大忙し	六一票

3位 村でも 金環日食体験

日本国内で観測できたの
は二十五年ぶり、更にこれ
ほどの広範囲で見られたの

4位 大鹿歌舞伎 村での公演盛況

大鹿村で三百年以上前か
ら続いている地芝居が豊丘
村の文化事業「大鹿歌舞伎
とよおか公演」として実現
した。

五項的中者 及び的中当選

演目の「神靈矢口渡頓兵
衛住家の段」は、役者の迫
真の演技、豪華な舞台設定、
客席と舞台が一つになって

5位 たけのこ、柿が 豊作で大忙し

平成二十四年秋、畑の柿
はたわわに実っていた。
私の子どもの頃は家族総
出で包丁で皮むきををし、軒
先につるし終わると、日付
が変わることが日常でした。
現在は全国に「市田柿」
として名を成している。
従って製品化するまでの過
程は厳格で多くの労働が必
要になる。更に大豊作とな
れば嬉しい悲鳴が聞こえて
きそうだ。とにかく、天下
の市田柿大豊作、万歳!
(目下部富次)

応募者当選

公民館では冬季レクレ
ション大会を実施します。今
回は、競技としては、従来
のソフトバレーボールに替
え、「ワンバウンドふらばー
るバレー」を、また、体験ス
ポーツとして「スポレック」
を行います。概要は左記
場所：村民体育館

お知らせ 公民館冬季レクレ 今回は種目を替え

公民館では冬季レクレ
ション大会を実施します。今
回は、競技としては、従来
のソフトバレーボールに替
え、「ワンバウンドふらばー
るバレー」を、また、体験ス
ポーツとして「スポレック」
を行います。概要は左記
場所：村民体育館

日時：二月十一日(月)
午前八時三〇分より受付
場所：村民体育館

〈豊丘川柳クラブ豊柳会〉

- ▼課題「主」互選
- 主な家庭にも冬は迫り来る 宇井恵美子
- 主人より先に行きたい犬ばかり 久保ひろし
- 主人とは名だけ内では尻の下 宮島 昭三
- 自己主張しても虚しさ残るだけ 林 桃子
- ▼課題「表」互選
- 表現の上手さに乗って座が弾む 泉 久子
- 公約につけてやりたい通知表 宮下 小町
- 八十路生き見て来た世相裏表 福沢 勝美
- 表には出せない傷をいやす風呂原 美風
- ふところに辞表を秘めた告発者 桃沢 健介
- ▼自由吟 桃沢健介選
- 生涯を姿勢崩さぬ母の帯 今村 礼風
- 不況下に票の重さをかみしめる 西元 峯子
- 朝昼晩私は柿に染みつかれ 市沢 照子
- 軸吟：勝たせ過ぎ新たな不安つる民

俳句 短歌

- ひとり病むおしどり偲ぶ夜木枯(水野里子様) 中山 寿子
- 裸木に煩惱一つ捨てきれず 北原 昭子
- 山茶花の咲き次ぐ日和今日の色 磯部セツ子
- 大根引蒼天に鶯おおらなり 田中 静
- 山並みは茶褐色にて秋惜しむ 三島 保子
- 初鳴の旅の疲れを波に浮き 三島 里子
- 荒畑に白膠木紅葉の燃えあがり 木下 眞水
- 吊し柿鐘撞き堂の写真撮る 和地 睦夫
- 〈公民館短歌会〉
- 気も若くおしやれ上手で義母を見る友は明るいワンピース着て 北沢 秀子
- 江戸初期の幾何学からの絵馬仰ぐ元善光寺七五三の日 毛涯百合子
- もう少し可愛い干支の人形を探す私は巳年を迎う 大倉 知江
- 主治医より夫の病状聞きしあと「大丈夫ですか」と看護師の言う 壬生 千春
- 山門の空に聳える大銀杏黄葉の秋 光り輝く 中島 一彦
- 自転車で走り抜けたる三業地われを叱った大人も居ない 富永 博道

八日会

- 窓の外次ぎつぎ湧きくる秋の雲退院近き日ひととき見入る 松島 八重
- 福寿草の春待つ強さに教えられ弱気に明日を案じつつおり 織田大原
- 「百三歳の父にあやかると云いし友突如逝きたり師走の朝に 紅 梅
- 荒れている日本海見つつ食む刺身箸に分厚く喉をおつる 河原 梨花

〜シリーズ〜 豊丘の自然

No.111

ホンドキツネ
(イヌ科)



年に一、二度見るか
見ないか、そんなキツ
ネを暮れもおしせまっ
た二十九日、水辺のマ
レットゴルフ場近くの
天竜川の岸辺を歩く個
体に出会った。もちろ
ンカメラにおさめた。と
ころが、再生してみ
て驚いた。

カイセン症にかかっ
ているらしく、りっぱ
なはずのしっぽの毛が
無いのだ。そのまま、
紹介しようとも思っ
たが、あまりに惨めに思
えて、四月十八日に撮
った写真で紹介する。
凶鑑で知ったのだが、
キツネの社会にもヘル
パー(お手伝いさん)
がいるのだという。前
年生まれのメスが、そ
れにあたるのだそうだ。
今年、そんな家族
群のおだやかな光景が
撮れたらいいと思う。
(山田 拓)